

よしの荘だより

ホームページをオープンしました

よしの荘は今年創立十五年となりました。その間、「よしの荘だより」を発行してまいりましたが、5月にホームページをオープンしました。「よしの荘」と検索していただきますと、「事業のご案内」など大変わかりやすいページとなつ



デイサービスでは、利用者様に四季折々の行事を楽しんで頂く為に、毎月色々な催しを行っています。3月は、華やかな十二単を身に付けてお雛様気分を味わつて頂きました。とても素敵な笑顔の花に一足早い春を感じました。また、以前より



(その1) 5月7日にお買物を兼ねてドライブへ。お天気も良く、車の中から田植えされた田んぼを眺めて「もうそんな時期なんだね」と季節を感じられていました。洋服を合わせたり、お菓子を買ったり、アイスも「美味しい」と笑顔で楽しんで頂きました。



(その2) 「屋根より高いこいのぼり」と響き渡る歌声は、遠い昔に子どもや孫と口づさんだ事が思い出されたようでした。ホールの天井高く泳ぐこいのぼりを見上げ柏もちの代わりに見えることをいだいて端午の節句を祝いました。



外出って、ラーメン好きなことがわかり新たな発見でした。そして、今盛りのバラ園の見学。満開の見事なバラに感激し自然と足の運びも良くなりいつもより運動量が増えました。



年となりました。その間、「よしの荘だより」を発行してまいりましたが、5月にホームページをオープンしました。「よしの荘」と検索していただきますと、「事業のご案内」など大変わかりやすいページとなつ

ています。「よしの荘からのお知らせ」では行事はもちろん日々のご様子などもお知らせして行きたいと思つてしています。「よしの荘だより」も紙面を一新しました。発行は年2回の予定です。
<http://www.yoshinosou.or.jp/>



従来型の行事

ユニットの2月の行事として、うぐいすユニットでは、2月3日に節分の豆まきを行いました。鬼のお面を被り入居者はみなさんと一緒に「福は内」「鬼は外」と大きな声を上げ季節の雰囲気を感じる事が出来ました。5月には、天候不順で延期になつ



ていたドライブと苺狩りをして、うぐいすユニットで2ユニット共同で行きました。すると、「いいね」とすんなりまとまりラーメンを食べに行くことになりました。思い思いのラーメンを食べに行きました。苺の味は格別な様子で次々と口に入れ味わつていました。



ユニット型の行事

ケアハウス

薰風香る5月。すがすがしい陽気に後押しされて外出を楽しみました。

まずは、外食会。今回は、初めてラーメン屋さんを提案してみました。すると、「いいね」とすんなりまとまりラーメンを食べに行くことになりました。

は、「またすぐ来ようね」と言われる方もいらっしゃいました。意外にみんなラーメン好きなことがわかりました。

そして、今盛りのバラ園の見学。満開の見事なバラに感激し自然と足の運びも良くなりいつもより運動量が増えました。





深谷 順子

厨房でお世話になっています深谷です。宜しくお願ひします



長塚 麻美

早く1人前になれるよう頑張ります。宜しくお願ひします。



石塚 めぐみ

皆様に安心して生活していただけようがんばります。

新職員紹介

ボランティア

まちの研ぎやさん様
草間泰貴様
さくら会様
石下民謡会様
斎藤大暉様
根本京子様
カトレア会様



(石下民謡会の皆様)



日本財団様より助成金の交付を受けて、送迎車両セレナを整備することができました。8人乗りのステッキタイプで「乗り降りしやすい」と好評です！緑のシンボルマークの新車は、新緑の中を吹きぬける風のようにさわやか

デイサービス

園田 幸子

よしの荘の十五年 を振り返って

編集後記

「病は気から」と言う言葉がありますが、「自分は健康である」と自信を持つての方は健康でないと考えています。現在デイサービスに通所されている方に比べて、長生きする百歳を超えるご利用者様は、本当に元気で毎回休まずご利用されています。

また、ご利用者様のお話を伺うと「ピンピンコロリ」と逝きたい」とよく話されます。ピンピンコロリとは、いつまでも元気で生き、病まずにぽつくり逝きたいと言う事です。この言葉は深く、ちょっとドッキリしますが、満面の笑みを浮かべてそう話されると私もつい笑顔になってしまいます。

不謹慎だと叱られるかもしれないが、人生の最後までその人らしく生きるお手伝いが出来れば良いと考えています。

卓球で健康づくり
今年も職員の健康づくりとして、卓球ラリー大会を行いました。勤務の都合上一堂に会しての大会はできないので、退勤後都合のつく時に「何回続いたか」を競いました。1位は、なんと6回続いた、坂本登史・木村竜介ペアでした。

紫陽花とカタツムリは梅雨時の風景としてあまりにも有名で書物の挿絵によく登場しますが、実は紫陽花の葉には猛毒があり、カタツムリが宿することは無いそうです。世の中の何事も先入観と想い込みだけで判断しないで自分自身で確認しないで自分が大切かと思います。今年度新しくなった編集委員も探求の精神を忘れずに、よしの荘だけを作つて行きたいと考えていますので宜しくお願いいたします。

《苦情申し出窓口》

苦情責任者 久松 美三雄

第三者委員 市村 仁・鯉沼 和義・柴崎 勝也

《各部署窓口》

特別養護老人ホーム 小川 純子 (生活相談員)

渡辺 美津子 (主任介護員)

中茎 美枝 (主任介護員)

居宅介護支援事業所 松本 強 (主任介護支援専門員)

通所介護事業所 園田 幸子 (副センター長、看護師)

金澤 節子 (生活相談員)

ケアハウス 広瀬 孝子 (生活相談員)

※紙面の写真・氏名については、ご本人または、ご家族の同意を得て掲載しています。

《発行者》

社会福祉法人東雲会 よしの荘

本館 TEL 0297-22-7716

FAX 0297-22-7176

新館 TEL 0297-20-2112

FAX 0297-22-7807

《所在地》

茨城県常総市上蛇町1888-1